

政策企画部

令和8年度当初予算のポイント・主要事業

1 予算調製にあたっての基本的な考え方

令和8年度は、「強じんな美し国ビジョンみえ」のスタートから5年目を迎えるとともに、「みえ元気プラン」の最終年度にあたることから、地域の特性を生かした「強じんで多様な魅力あふれる『美し国』」の実現に向けて、県民に成果が届いているかを意識しながら、目標達成に向けて、「みえ元気プラン」の各施策に基づく取組を一層着実に進めが必要です。

また、人口減少や自然災害発生リスクの高まりなど、県民が一体とならなければ乗り越えられない課題に直面する中、「三重県誕生150周年」という佳節を刻むにあたり、県民の一体感・結束力を高め、諸課題の克服につなげていく必要があります。

政策企画部では、「みえ元気プラン」の目標達成に向けて、取組が着実に進み、成果を県民に届けられるよう、みえ県民1万人アンケートの実施やP D C Aサイクルの的確な運用により、その実効性を高めていきます。

さらに、府内の総合調整を行いながら、「三重県人口減少対策方針」、「三重県人材確保対策推進方針」、「三重県プロモーション推進方針」、「『ゼロエミッションみえ』プロジェクト推進方針」に基づく取組を着実に進めるとともに、「三重県誕生150周年記念事業」を実施します。

2 主な重点項目

(1) (一部新) 計画進行管理事業

予算額 15,585千円 [企画課(224-2025)]

「強じんな美し国ビジョンみえ」の基本理念の実現に向けて、施策の成果や課題に関する議論を通じてP D C Aサイクルを的確に運用し、各部局に対して必要な支援や助言等を行うことで「みえ元気プラン」の着実な推進を図ります。また、「みえ元気プラン」は、令和8年度に最終年度を迎えることから、改定に向けた検討を行います。

(2) (一部新) 人口減少対策費

予算額 74,861千円 [人口減少対策課(224-3415)]

「三重県人口減少対策方針」に基づき、関係人口の創出や、三重県への人口還流を促進するための学生等向け県内就職情報等の発信、若者・女性にも選ばれる地方をめざすための人口戦略フォーラムの開催など、効果的な取組を実施するとともに、「三重県人口減少対策方針」は、令和8年度に最終年度を迎えることから、改定に向けた検討を行います。また、さまざまな主体との連携によりジェンダー・ギャップの解消に向けた具体的な対策を体系的に進めるとともに、条例の制定に向けた検討を行います。

(3) みえの未来を担う人材確保対策事業

予算額 12,617 千円 [人材確保対策課 (224-3184)]

「三重県人材確保対策推進方針」に基づく対策について検証・検討を行うとともに、さまざまな分野における人材確保に向けた取組を効果的に行うための調査を実施します。

(4) 三重で暮らす・働く魅力の発信事業

予算額 10,219 千円 [人材確保対策課 (224-3184)]

若者の県内定着及びU・I ターン等の促進を図るため、移住や就職への関心がまだ高くない県内の高校生や県内外の大学生等の若者を対象に、映画館でのCMや電車車両内のデジタルサイネージ等のさまざまな媒体を活用して、三重で暮らす・働く魅力をショート動画により発信します。

(5) プロモーション推進事業

予算額 43,095 千円

[国際戦略・プロモーション推進課 (224-2026)]

「三重県プロモーション推進方針」に基づいて、三重の強みや良さを生かし「選ばれる三重・多くの人々をひきつける三重」を実現していくため、本県の豊かな地域資源を活用し、三重の魅力を効果的に発信するとともに、

「三重県」全体の認知度を高める効果的なプロモーションに取り組みます。また、「三重県プロモーション推進方針」は、令和8年度に最終年度を迎えることから、改定に向けた検討を行います。

(6) (一部新) 「ゼロエミッションみえ」プロジェクト総合推進事業

予算額 18,337 千円 [企画課 (224-2031)]

「『ゼロエミッションみえ』プロジェクト推進方針」に基づいて総合調整・推進を行うとともに、「『ゼロエミッションみえ』プロジェクト推進方針」は、令和8年度に最終年度を迎えることから、現状分析や脱炭素ビジネスにかかる先進的な取組の調査等を実施し、改定に向けた検討を行います。また、三重の自然由来カーボンクレジットの活用を推進するため、普及啓発等に取り組みます。

(7) (一部新) 三重県誕生 150 周年記念事業

予算額 53,439 千円 [企画課 (224-2025)]

「三重県誕生 150 周年」という佳節を刻むにあたり、これまでの歴史を振り返るとともに、三重の歴史を未来につないでいくための機会として、記念式典等を実施します。

令和8年度当初予算 主な重点項目

<政策企画部>

(一部新) 計画進行管理事業 15,585千円 企画課 059-224-2025

「強じんな美し国ビジョンみえ」の基本理念の実現に向け、PDCAサイクルを的確に運用し「みえ元気プラン」の着実な推進を図ります。

- 「みえ元気プラン」が令和8年度に最終年度を迎えることから、これまでの取組の総括を行うとともに、有識者会議を開催するなどして、改定に向けた検討を行います。



(一部新) 三重県誕生150周年記念事業 53,439千円 企画課 059-224-2025

「三重県誕生150周年」という佳節を刻むにあたり、これまでの歴史を振り返るとともに、三重の歴史を未来につないでいくための機会として、記念式典等を実施します。

- 50年前に埋設されたタイムカプセルの披露式(4月18日)や「三重県誕生150周年記念式典」(5月5日)を開催します。
- 郷土への思いを表現するフォト・絵画等のコンクールを実施するとともに、150周年を締めくくるエンディングイベントを開催します。



タイムカプセル埋設の様子

(一部新) 人口減少対策費 74,861千円

人口減少対策課 059-224-3415

「三重県人口減少対策方針」等に基づき、市町や企業等、さまざまな主体との連携により、実効性のある取組を推進します。

①人口減少対策の総合的な推進

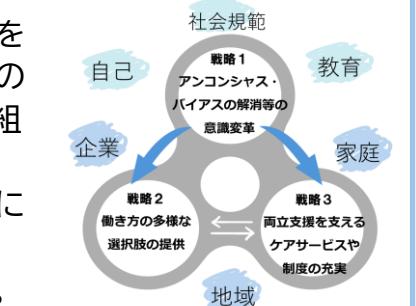
- 「三重県人口減少対策方針」が令和8年度に最終年度を迎えることから、改定に向けた検討を行います。
- 関係人口の創出・活用に向けて、三重県に関わりたい人が多分野にまたがる情報を収集できるように支援し、継続的な関わりを促すためのポータルサイトを整備します。
- 若者・女性にも選ばれる地方をめざすための「人口戦略フォーラム」を国や全国知事会等と連携して開催します。



人口戦略フォーラムinやまなし
(令和7年度開催)

②経済分野におけるジェンダー・ギャップの解消に向けた取組

- 先進的な取組を進める若手経営者等をロールモデルとしたプロモーションの実施や産学官と連携した実践的な取組を推進します。
- アンコンシャス・バイアスの解消等につなげるため、ジェンダー・ギャップ解消に向けた条例の検討を行います。



経済分野におけるジェンダー・ギャップ解消に向けた3つの戦略 (令和8年3月策定予定)

みえの未来を担う人材確保対策事業 12,617千円 人材確保対策課 059-224-3184

さまざまな分野における人材確保に向けた取組を効果的に行うための調査等を実施します。

- 「三重県人材確保対策推進方針」に基づく対策について検証・検討を行います。
- さまざまな分野における人材確保に向けた取組を効果的に行うための調査を実施します。

三重で暮らす・働く魅力の発信事業 10,219千円 人材確保対策課 059-224-3184

移住や就職への関心がまだ高くないう層に対して、三重で暮らす・働く魅力を発信します。

- 県内の高校生や県内外の大学生等の若者を対象に、映画館でのCMや電車車両内のデジタルサイネージ等のさまざまな媒体を活用して、三重で暮らす・働く魅力をショート動画により発信します。



情報発信媒体の例
(映画館CM)

プロモーション推進事業 43,095千円

国際戦略・プロモーション推進課 059-224-2026

「選ばれる三重・多くの人々をひきつける三重」を実現していくため、本県の豊かな地域資源を活用し、三重の魅力を効果的に発信するとともに、「三重県」全体の認知度を高める効果的なプロモーションに取り組みます。

①トータルプロモーションの推進

- 「三重県プロモーション推進方針」が令和8年度に最終年度を迎えることから、改定に向けた検討を行います。また、検討に際して、これまでの成果と課題を分析するために調査を実施します。
- 「美し国みえ」を掲げた統一感のある情報発信により、三重県の認知度向上を図るため、YouTube等を活用したデジタル広告を実施するとともに、新たなプロモーション動画を制作します。
- 外部専門人材を活用し、プロモーションツールの磨き上げやプロモーションイベントの効率的・効果的な実施、事業の効果検証等を行います。



②部局連携によるプロモーション

- 首都圏等の大規模集客施設において、県産品の販売促進、観光誘客、移住促進等、複数部局が連携したプロモーションイベントを実施します。また、イベントと連動して、周辺のエリアにおいて、県産農林水産物・食品を重点的にPRします。



③包括連携協定締結企業と連携した取組

- 三重県と株式会社ポケモンが締結した包括連携協定に基づき、みえ応援ポケモンに任命した「ミジュマル」とのコラボによる「三重県×ミジュマル」のさまざまな取組により、本県のプロモーションを推進します。

(一部新) 「ゼロエミッションみえ」プロジェクト総合推進事業 18,337千円

企画課 059-224-2031

カーボンニュートラルの実現に向けた動きをチャンスと捉え、県内の産業・経済の発展につなげていけるよう取組を進めます。

①「ゼロエミッションみえ」プロジェクトの推進

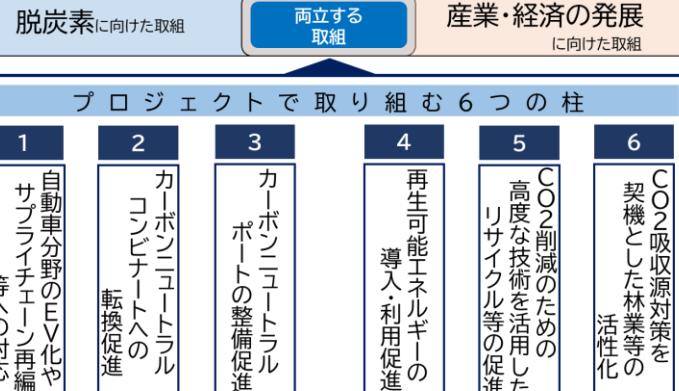
- 「『ゼロエミッションみえ』プロジェクト推進方針」が令和8年度に最終年度を迎えることから、現状分析や脱炭素ビジネスにかかる先進的な取組の調査等を実施し、改定に向けた検討を行います。

②J-クレジット等の効果的な活用拡大

- 三重の自然由来カーボンクレジットの活用を推進するため、セミナー開催等を通じて普及啓発等に取り組みます。



「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針



3 その他の主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>《政策名：観光・魅力発信》</p> <p>〈施策名：（5-3）三重の魅力発信〉</p> <p>1 関西圏営業基盤構築事業 6,857千円 【(5-3-3) 関西圏における魅力発信】 (第2款 総務費 第2項 企画費 7 関西事務所諸費) 関西圏における情報発信やネットワークの充実強化に取り組み、販路拡大や観光誘客、移住促進など、分野を横断する事業を総合的に調整し、効果的に推進します。また、さまざまな情報メディアを活用し、県内市町・団体や事業者等と連携して関西圏で情報発信します。</p>	政策企画総務課 (224-2009)
<p>《政策名：産業振興》</p> <p>〈施策名：（7-4）国際展開の推進〉</p> <p>1 國際ネットワーク強化推進事業 68,918千円 【(7-4-2) 国際交流の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 姉妹・友好提携先や駐日大使館、領事館等とのネットワークの維持強化を図るとともに、友好提携先である中国河南省及びパラオ共和国との周年事業や太平洋島しょ国との交流に取り組みます。</p> <p>2 グローカル人材育成推進事業 4,102千円 【(7-4-2) 国際交流の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 三重の未来を担う若者をグローカル人材として育成するため、国際的な視野を広げるための講座の開催や、姉妹・友好提携先をはじめとする海外との交流機会を提供します。</p>	国際戦略・プロモーション推進課 (224-2844)

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>《政策名：人材の育成・確保》</p> <p>〈施策名：（8-1）若者の就労支援・県内定着促進〉</p> <p>1 地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業 58,989千円 【(8-1-3) 高等教育機関との連携等による若者の県内定着の促進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 若者の県内定着及び県内産業の振興を図るため、県内居住等を条件に奨学金返還額の一部（上限：100万円）を助成します。助成にあたっては、条件を満たしたうえで4年経過後に助成額の1/3を、8年経過後に助成額の2/3を交付します。</p>	人材確保対策課 (224-3184)
<p>《行政運営》</p> <p>〈行政運営名：(1) 総合計画の推進〉</p> <p>1 計画推進諸費 8,545千円 【(20-1-1) 総合計画の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 県民の皆さんの意識を把握し、県政の運営に活用するため、広く県民を対象としたアンケート調査を行います。</p> <p>2 (一部新) 人づくり政策推進費 2,023千円 【(20-1-1) 総合計画の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 知事と教育委員会が、十分な意思疎通を図り、教育にかかる課題やあるべき姿を共有し、連携して教育行政に取り組むために総合教育会議を開催します。また、「三重県教育施策大綱」は、令和8年度に最終年度を迎えることから、改定に向けた検討を行います。</p> <p>3 (一部新) 未来につなぐ平和発信事業 6,294千円 【(20-1-1) 総合計画の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 被爆地広島との交流や被爆・戦争関連資料の展示に加え、戦争体験者の証言動画のPRなどにより、若い世代をはじめとする多くの県民皆さんに、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えていく機会を設けます。</p>	企画課 (224-2025) 企画課 (224-2031) 政策企画総務課 (224-2009)

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>4 広域連携推進費 13,062千円 【(20-1-3) 広域連携の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 1 企画調整費) 全国知事会や圏域の知事会等に参画し、国への提言活動を実施するとともに、県域を越えて取り組むべき共通の課題、広域的課題の解決に向け、他の自治体等と連携した取組を実施します。</p>	政策提言・広域連携課 (224-2089)
<p>5 社会生活基本調査費 12,870千円 【(20-1-4) 統計情報の活用と提供】 (第2款 総務費 第3項 統計調査費 2 統計調査費) 国民の社会生活の実態を明らかにするため、国民の生活時間の配分及び自由時間における主な活動に関する調査を行います。</p>	統計課 (224-2044)
<p>6 経済センサスー活動調査費 138,714千円 【(20-1-4) 統計情報の活用と提供】 (第2款 総務費 第3項 統計調査費 2 統計調査費) 事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域別に明らかにするため、企業等の売上金額や費用などに関する調査を行います。</p>	統計課 (224-2044)